



制作者のひとこと

狩野 正絢

みなさんはエビの尾（しっぽ）と呼ばれるところを食べていますか？エビのしっぽには多くの栄養と私達の身体を支えるための成分が豊富に含まれています。しかし、食感や硬さ、調理法や火の通し具合が原因で食べない人がいます。また、親や家族観による影響によって食べられることだと知らない人もいるのが現状です。この作品はエビのしっぽを食べて欲しいという思いから制作しました。箸袋にした理由として、実際に料理を目の前にした際に必ず手に取るのが『お箸』であることから、そこに重点を置きました。また目を惹くような少し遊び心を加えた仕掛けとなっています。この作品を観て少しでもエビのしっぽに対する考えが変化して頂ければ幸いです。

北口 桃子

ミニスカートは世界観がたくさんあるものです。様々なジャンルにより見せ方が変わります。最近では、若者の男性がオシャレとしてスカートをはいている傾向が見られます。スカートは男女関係なく愛されているものだと私は思います。女性のものとされているスカートたちは、魅力的であるものもあり、またエロティックに魅せるものもあります。その時のシチュエーションで色々な世界が生まれます。この作品を観てミニスカートの世界を感じてもらえると嬉しいです。女性、男性にミニスカートの魅力をお伝えできていれば幸いです。

野房 智大

私は抹茶がとても好きですが、抹茶のイメージとして“苦い”と思っている方が沢山いると思います。そこで、私は抹茶は甘いのか苦いのかという事について調べることにしました。その調査の結果として、抹茶は“子供が苦く感じる飲み物”ということがわかりました。この調査結果を元に『子供から大人への味覚の変化』をモーションデザインで表現しアニメーションを作りました。このアニメーションを見て子供の頃は苦かった抹茶ですが、大人になった時に本来の抹茶の甘味を味わい美味しい飲み物だと知っていただければ嬉しいです。

竹内 祥秋

私の作品は柄物についてのファッショングайдブックです。柄物を知らない人や取り入れ方の分からない人たちに向けての作品になります。色と柄物の組み合わせを使ったコーディネートを分かりやすく雑誌を切り抜いて作成しました。私はファッションが好きなのでそれについて何かしたいと考えていました。雑誌をよく見るので、自分だけの雑誌が作りたいと感じました。これを読んで柄物を知ってください。

勝 裕司

人はそれぞれの世界觀がありますが、今回は学生視点から、居心地の良い場所を探し、「大学内に居心地の良い空間」の模型を作りました。こういった模型などを作るのは初めてなので上手く表現ができているか不安ですが、自分なりに表現しました。展示物を見ていただいて、「自分はこういう所がくつろげそうだなあ」など楽しんで下さい。また、私の展示物を見て、居心地の良い空間に興味を持ってもらえるなら嬉しいです。

中村 知世

「ウサギは寂しいと死んでしまう」という説を一度は耳にしたことはありませんか？でもそれは本当なのでしょうか？ウサギは、ただ「寂しい」と思っただけで死んでしまうのでしょうか？私は疑問になり、卒業研究のテーマにしました。研究結果を元に26Pの絵本を作りました。その他にも就職活動で使用したポートフォリオや内定先の会社でデザイナーとして関わった商品なども展示しています。